

ドイツ語初級 水曜 1 限

■ 授業の目的

ドイツ語を初めて学ぶ学生が、文法をはじめとするドイツ語の基礎を身につけられるようにする。

■ 到達目標

・ドイツ語の発音の規則を学び、正しい発音ができるようにする。・語順、人称変化、格変化など、ドイツ語の基本的な構造とその特徴を把握する。・簡単な読解や作文ができるためのドイツ語文法の初歩の知識を修得する。

■ 授業計画

ドイツ語の文法の基礎を学ぶ。できるだけ具体的なドイツ語の文を例にして、ドイツ語の文法の仕組みについて説明する。説明の際も、簡単な例文を用い、練習問題を解くことによってドイツ語の文法能力を高めるようにしていきたい。また、ドイツの風景のビデオや歌なども、見たり聞いたりしてドイツ語に慣れていくようにしたい。

■ 教科書

Roderich Gathge, 香月恵里, 小阪清行, 下敷領裕人 / 『改訂・ドイツ文法の森』 / 第三書房 / 978-4-8086-1045-6

< 講義内容 > 後期

第一回 現在完了形の復習

今日は、テストを返し、答え合わせをして、さらに返却してもらい、そのあとで日曜日から土曜日まで覚え、何をしましたか、ということの復習をした。後期もできるだけ楽しく、教室で覚えることは覚え、それを使えるようにするというスタンスでやっていく。音楽やビデオ、映画なども見たり聞いたりできればと思う。

第二回 話法の助動詞の導入と練習

今日は、まず話法の助動詞について説明し、その後、6つの話法の助動詞を覚え、さらにその助動詞と、映画に行く、ドイツ語を勉強する、飲みに行く、サッカーをするといった動詞句を用いて、質問と答えを練習した。さらに曜日を付け加えて、会話ができるかどうか確認した。その後、moechte で同じような練習をした。次回は、練習問題の答え合わせをしてから形容詞に進む。

第三回 形容詞

今日は、練習問題の答え合わせをしてから、形容詞の説明をした。形容詞もいくつか覚えた。基本的に、長い・短い、よい・悪い、年を取った・若い、健康な・病気の、などついになるもので覚えるとよい、という話をした。また、ちょっとだけビデオを見た。次回も見ようと思う。

第四回 zu 不定詞

今日も、かなりゆっくり、形容詞の名詞化について話し、その後練習問題をこなして他の地に、zu 不定詞の名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法について説明した。その後、Lust をつけた文章を作り、月曜日から日曜日に何をしたいか、聞いてみた。これによって moechte と Lust を使った表現が言えることになり、ちょっと表現の幅が広がったことになる。今回もビデオを見て、ケバブやいろいろなパンを見てみた。できれば次回も、ビデオを見ながら、ドイツの雰囲気を楽しんでもらいたいと思う。

第五回 zu 不定詞の練習問題と形容詞の比較の形

今日も、ゆっくり sein+zu や haben + zu の説明を行い、練習問題を解いて、クイズについて説明した。特に、話者の数と外国語として学ぶということの意味について話した。その後形容詞の比較についても説明した。Er ist alt. の場合に形容詞は変化しないが、これを付加語的につけて ein alter Mann とすると er という語尾がつくのと同様、Er ist älter. の場合は、比較級には何もつけないが、Ein älterer Mann とすると、さらに er がつく、というところまで話した。次回は、この続きをやる。

第六回 形容詞の比較級と最高級

今日は、かなり休み(と思われた人)がいて、途中から五月雨式にやってくる、ということがあった。こういう状況を変えるためには、最初に簡単な試験をするようにするしかない。過去形、過去分詞形、形容詞の比較級など、テストをするにはちょうどよいので、これから、中間テストを兼ねて、何回かテストをしようかと思っている。いきなり次回では気の毒なので、11月22日、12月6日、12月20日あたりに、10分くらいの時間のものをやり、学生同士で答えあわせをしてみたいとおもう。頑張ってもらいたい。9時に始めるようにしたい。

第七回 再帰動詞と非人称動詞 es

今日は、第六回のところに書いた、試験の予告をした。一応、過去形と過去分詞のところと現在完了形のところを見ておいてほしいということと、特に覚えてほしい動詞 25 個にマークをしてもらった。とりあえず、これらの過去形、過去分詞形を覚えれば半分は取れる。現在完了形のところで、sein 支配になるのか haben 支配になるのかを問う、といったが、それは、文章がでてくる、ということだ、と思ってほしい。その訳なども出すので、実力が問われると思う。平均点などは、今後伝えるつもり。

第八回 受動態の導入

この日は、試験をやって、そのあと受動態を導入した。受動態にはあまり時間が取れなかった。しかし、テストの平均点は、50 点満点で 30 点程度、ということで普通。今後また小テストをやる可能性はある。

第九回

この日は、受動態のうち、時制の問題、自動詞の受動態、そして状態受動について説明した。いろいろあるので、一つ一つ混乱しないようにしてほしい。現在完了形で、haben 動詞と sein 動詞がある、ということを忘れてしまうと、受動態の時制がわからなくなり、状態受動のこともわからなくなる。しかし、私は〇月〇日に生まれた、のように、誰が産んだかが問題になるのではなく、産まれた人が問題になるとき、状態受動が用いられる、と言うことを覚えておいてほしい。

第十回

今日は、受動態の練習をやったあと、関係代名詞を学んだ。関係代名詞をおぼえるには、定冠詞の変化を基にすればよいので、定冠詞の復習をした。その後、簡単な文を自分たちでつくって、その練習をした。Kennst du den Mann/die Frau/das Kind? という文と、Der Mann singt dort. Die Frau wohnt in Kobe. Das Kind spielt Fussball. などの文を組み合わせて、練習した。その後、指示代名詞と関係代名詞の違いのところまでやった。次回は、不定関係代名詞のところをやる。また、第九の文章でも読んで、その部分を聞いてみたい。

第十一回

今日は、まず関係代名詞についての復習をして、それから不定関係代名詞の説明をしたのち、練習問題の答え合わせをした。それから、予定通り、ベートーベンの第九を読んで、第九を聞いた。二度目ではあったが良かったのではないかなと思う。誰もテストをしようと言わないため、なかなか小テストができないが、もう期末テストになってしまうので、もしかするともうしないかもしれない。やった方がよいと思う人は、ぜひ手を挙げてほしい。次回は、練習問題の和文独訳とチャレンジの訳語を訳して、接続法に入る。

第十二回

今日は、予定通り、練習問題の和文独訳とチャレンジの訳の確認をして、クイズを解き、その後、格についての話をした。3 格に関心の 3 格、所有の 3 格、利害の 3 格などがあること、そしてそれは、かつては 8 つの格が 4 つに収められたときに、純粹に「与格」であった 3 格が、奪格や具格などを吸収した結果なのだろう、と言う話をした。その後、接続法の説明をしたが、とりあえず、接続法第一式の説明だけをした。次回は、プリントなどを用意して、間接話法について定着を試み、さらに接続法第二式の説明を行い、練習問題まで解くことにする。

以下は前期

第 1 回

今日は、席を決め、アルファベットの読み方をやって、簡単な自己紹介の文を覚えた。来週は、発音から。多くの学生が、教科書を持っていなかったようなので、教科書は使わなかった。辞書は自分の使いやすいものを買うこと、ただし、スマートフォンの辞書は情報量が少ないので不適切。それゆえ、授業中のスマートフォンの使用は禁止。遅刻もあまり多いと単位はとれない、ということも伝えた。また、参加している学生の多くが楽しく勉強ができるよう、協力してほしいということも伝えた。

第 2 回

今日は、前回の復習をして、まだ他の授業では発音をやっていないとのことだったので、30 分ほどで終わるつもりで発音を 1 時間ほどかけてしっかり学んだ。戦車をみたことやドレスデンで機関銃を向けられたこと、あるいはドレスデンのオペラがきれいだということは伝えたが、これからもそういう話は折を見てやっていきたい。次回はとばした練習問題をやって、名詞の説明に入る。

第 3 回

今日は、練習問題をこなして、sein の人称変化を覚え、名詞の性と格についての説明をした。その途中で、Lehrer, Student, Japaner の女性形、fleissig, alt, faul, jung などの形容詞も覚えた。中心は、定冠詞を覚えて、lieben を使って文章を作る、ということだった。次回は 16 ページから。練習問題はやってきてほしい。

第 4 回

今日は、前回の復習をして、辞書で名詞を引いたときの注意点について説明した。次回は動詞の引き方と男性弱変化名詞について説明する予定。そのあと練習問題をやって、そのあと魔王を聞き、今日の中心的なテーマとして haben 動詞と werden 動詞の人称変化を覚えた。また、Hast du Zeit? とか、Was wirst du? という例文に答えることで、いろいろな表現ができるようになったことを確認した。次回の動詞を覚えることでさらに、自己紹介がたくさんできるようになるのを実感してもらおうと思う。

第 5 回 5 月 17 日

今日も、前回の復習をして、haben、werden、sein などの動詞の人称変化を確認し、簡単な会話練習をした。その後、二人称単数と三人称単数のところで、語幹の母音が変わる動詞について学んだ。その後、fahren, helfen, sprechen, sehen, lesen, geben, nehmen, schlafen, nehmen, wissen などの動詞を覚えた。さらに、練習として、Was isst du gern? Was trinkst du gern? Wohin fährst du? Was liest du gern? などの文を言えるようにして、それらをこたえられるようにした。次回は、23 ページの練習問題 B からだが、gern haben の説明をする。

第 6 回 5 月 24 日

今日は、最初に語順の説明をした。語順は英語とは違い、むしろ日本語に近い、ということを伝えた。その後、不定冠詞の変化について学び、練習問題を一つだけ解いて、不定冠詞類の mein, dein, sein, ihr というのを覚え、それらを用いて、あなたのお父さんの名前、出身、好きな食べ物、などを言えるように練習し、さらに、パートナーを替えて、彼のお父さん、彼女のお母さんの出身、住んでいるところ、好きな食べ物、などについて言えるようにした。次回は、残った練習問題をやり、kein について説明し、doch の説明もしてから、複数形に入る。次回も辞典を持ってきてほしいと伝えた。

第 7 回 5 月 31 日

今日は、最初に問題を解いていき、そのあとで、nicht と kein の使い方の基本的なことを説明した。

また、doch と Nein、Ja の使い方の練習をした。そのあとで、複数形の説明もした。名詞の否定には kein がつくということ、nicht は否定する語の前にくる、ということなどを説明したが、これについては、また復習しよう。複数形をおぼえていくと、なんとなく語彙が増えたような気になるので、動詞と合わせて、表現できる範囲を増やしていってほしい。

第 8 回、6 月 7 日

今日も、nicht の位置について説明した。前回もやったが、一応伝えた。今日は、人称代名詞の練習をした。「私は彼を愛している」とか「彼は彼女に感謝している」という例文を言えるようにした。次回は、数詞の練習をしてから、前置詞について説明する。

第 9 回 6 月 14 日

今日は、前回の復習のあと、数の練習をした。できるだけおおきな数も言えるよう、プリントを用意して、お互いに数を言って、それがどこにあるか、見つけるというゲームをした。その後、前置詞に格支配という性質があるということと、3・4 格支配の違いについて簡単に説明した。次回は、できるだけ接続詞まで進みたいと思っている。

第 10 回 6 月 21 日

今日は、まず前回の復習をして、それから、3/4 格支配の前置詞を 9 つ覚え、さらに、それらを使って、自由に練習してもらった。カバン、時計、机、傘といった単語を用いて、まずは定冠詞で、その次は、mein などの所有冠詞を用いて練習した。その後、練習問題を解き、さらに、接続詞の説明をした。特に従業なのが従属の接続詞であることを伝えた。

第 11 回 6 月 28 日

今日は、分離動詞について話した。いろいろな分離前綴りがあるが、前置詞のような形をしたものが文末にあったら、分離動詞を疑ってみることだ、ということ伝えた。また日分離動詞もあり、非分離動詞の前綴りには、アクセントがない。また、そのあとで、文章を作った。

第 12 回 7 月 5 日

今日も、前回の復習をして、練習問題を解いて、動詞の三基本形を説明した。規則動詞では、過去形に te がつき、過去分詞形には ge と t がつく。そのあとで、プリントの動詞の三基本形を確認し、野ばらを聞いた。さらに教科書を進み、練習問題を途中までやった。次回は、現在完了形についてちょっとだけ説明するが、そのあと、試験に関する質問を受け付ける。試験範囲は第 10 課まで。

第 13 回 7 月 12 日

今日は、まず前回やりのこした練習問題を解き、それから現在完了形について学んだ。この課は、後期になったらまた説明するのだが、とりあえず、haben が使われる場合と sein が使われる場合を説明し、「昨日なにをしましたか」という文を練習した。それに対して、ドイツ語を学んだとか何を食べたか、といった例文を学んだ。そのあとで、試験について説明した。あまり突っ込んだ質

問はなかった。